

## 2022年度事業報告

2022年度は、新型コロナウイルス感染症の発生から3年目となり、観光業の幅広い業種が影響を受けた。このため、(一社)山口県観光連盟では、県などと連携し、大きく落ちこんだ観光需要の回復に全力で取り組むとともに、コロナの時代の新たな観光振興にも積極的に取り組んだ。

### ■ 観光需要の回復に向けた取組

---

#### 1 やまぐち割引宿泊券（やまぐち観光振興支援事業）

新型コロナウイルス感染症の影響の長期化により、大きく落ち込んだ県内観光産業を支援するため、やまぐち割引宿泊券を発行した。

##### (1) 事業概要

やまぐち割引宿泊券の発行（コンビニエンスストアで販売）

[割引率] 30%（5,000円券を3,500円で販売）

[利用対象] 宿泊及び宿泊に係るオプション（おみやげ等）

##### (2) 実施状況

###### ① 販売期間・対象

[販売期間] WEB抽選 県内在住者 2022年3月17日～3月31日

県外在住者 2022年4月8日～4月22日

ハガキ抽選 県内在住者 2022年3月25日～4月8日

県外在住者 2022年4月8日～4月22日

一般販売 2022年4月15日～8月31日

[利用期間] 2022年3月17日宿泊分～8月31日宿泊分

（※県外在住者の利用は、4月8日宿泊分～）

[販売対象] 中国・四国・九州地方在住者

[販売枚数] 285,089枚

###### ② 利用状況

[利用実績] 283,124枚（販売枚数のうち、99.3%利用）

[宿泊者数] 127,392人泊

[利用施設] 参加登録253施設のうち、230施設（90.9%）で利用

[宿泊施設への支払総額] 約24億円

###### ③ 経済波及効果（国立大学法人山口大学による分析）

約36億円と推計

## 2 旅々やまぐち割（やまぐち地域観光事業）

新型コロナウイルス感染症の影響により大きな打撃を受けている県内観光事業者を支援するため、旅行商品等の割引キャンペーン等を展開した。

### （1）対象期間・地域

〔対象期間〕 2021年7月30日～2022年10月10日

〔対象地域〕 山口県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、大分県

### （2）割引率等

#### ① 宿泊料金等助成

宿泊料金・旅行商品代金の半額又は5千円のいずれか小さい方の額を助成

#### ② 地域限定クーポン券の付与

1人泊あたり2千円分のクーポン券を付与

#### ③ 未就学児に係る施設使用料助成

宿泊料金に含まれない施設使用料の全額を助成

### （3）参画状況

旅行会社110社、宿泊施設234施設、クーポン2,197店舗

### （4）販売実績

約32億円

### （5）経済波及効果（国立大学法人山口大学による分析）

約106億円と推定

## 3 旅々やまぐち割プラス（全国旅行支援）

新型コロナウイルス感染症の拡大により落ち込んだ本県の観光関連産業の維持及び持続的な需要回復を図るため、全国からの旅行需要を喚起する山口県における全国旅行支援事業を実施した。

### （1）対象

国内居住者による山口県を目的とする旅行

### （2）実施期間・割引率

#### ① 2022年10月11日～12月27日

割引率 40%

《上限》交通つき8千円、交通なし5千円

クーポン券 平日3千円、休日1千円

#### ② 2023年1月10日～7月14日

割引率 20%

《上限》交通つき5千円、交通なし3千円

クーポン券 平日2千円、休日1千円

#### 4 第2期宿泊施設の高付加価値化等支援事業（第2次募集）

長引くコロナの影響に加えて、原油価格・物価高騰等の影響により厳しい経営環境にある宿泊事業者が実施する、施設の高付加価値化や収益力の向上等を図る取組を支援した。

[補助対象経費の上限額]	1,600万円/施設
[補助上限額]	1,200万円/施設
[補助率]	3/4以内
[申請受付期間]	2022年7月27日～2022年12月15日
[申請件数]	124件
[申請内容]	省エネ対策（空調換気システム改修、節水機能付き設備導入、照明のLED化、断熱、遮熱対策(塗装、複層ガラス等)、ボイラー・高機能給湯設備導入等)、客室、食事会場、入浴施設等の施設改修等

#### 5 バסטゥアー企画旅行支援事業

山口県内の宿泊施設に宿泊する貸切バスを利用した企画旅行（募集型・受注型）を実施する旅行会社に対し、バス1台あたり12万円または8万円を助成した。

[期間]	2022年1月17日～12月25日（出発日及び宿泊日）
[補助件数]	178件（455台）
[利用人数]	12,306人

#### 6 誘客イベント開催支援事業

観光関係団体が実施する滞在時間の延長を図るための魅力的なイベントの開催を支援した。

[対象期間]	2022年4月1日～2023年1月31日
[対象者]	市町、観光協会、イベント実行委員会、民間事業者等
[対象経費]	企画、運営、広報宣伝、感染症対策等
[補助額]	200万円を上限とした定額補助
[補助件数]	20件

## ■ DMO推進戦略の取組

### I 協創力を高める ～多様な関係者の連携を促進～

多様な関係者の連携を促進するとともに、各地域における取組を支援することにより、県を挙げた「協創」を生み出す。

#### 1 DMO推進体制の強化

##### (1) マーケティング専門人材等の配置等

マーケットに的確に対応した事業活動を展開できるよう、観光に関する専門的知見を有するマーケティング統括責任者を常勤配置し、マーケティング機能の強化に向けた体制整備を推進した。

##### (2) マーケティング機能の充実・強化

マーケティング統括責任者の主導による、ターゲットの旅行意識や周遊実態等の詳細把握等、マーケティングリサーチを実施した。

###### ① 「食」に関する意識調査及び分析業務

旅行者の興味が最も高い「食」において、山口県の素材についての認知やニーズを確認するため、インターネット調査を実施しデータを分析した。

###### ② データソリューションの導入

データ分析を深めるため、ビッグデータに基づいた来訪者の位置情報、属性等やインターネットの検索傾向を確認できるシステムを導入した。

##### (3) 着地整備に係る専門人材の配置・育成

地域の事業者等と幅広いネットワークを構築し、魅力ある観光コンテンツの造成等をノウハウ面から支援した。

#### 2 地域におけるDMO的取組の促進

##### (1) 課題解決型ワークショップの開催

観光地が地域ぐるみでデータ分析・活用スキルを高め、観光地域全体が「稼ぐ力」を身に付けられるよう、課題解決型ワークショップを開催した。

###### ① 事業概要

- ・ 県や市町等が保有するデータを組み合わせて、観光客の属性情報を可視化
- ・ 観光客を迎え入れる現場で、顧客視点による課題解決方法の検討・検証

###### ② 実施状況

[実施箇所] 美祢市・長門市

[内 容] 分析技能習得・データ分析・ワークショップ等(各10回程度)

DMOフォーラムにて、それぞれの取組を発表

## (2) やまぐちDMOフォーラムの開催

マーケティング統括責任者を核に、「やまぐちDMO推進戦略」の共有と地域の中核的な人材育成、多様な関係者との合意形成を図るため、「やまぐちDMOフォーラム」を開催した。

[開催日] 2023年2月3日(金)

[開催場所] ユウベルホテル松政

[参加者] 17人

[内容] データ分析に基づく観光地域づくりの方向性

## 3 観光功労者表彰事業

一般社団法人山口県観光連盟功労者表彰要綱に基づき、本県の観光振興のために尽力された以下の方を表彰した。

観光事業振興のため観光思想の啓発に尽力し、その功績顕著なもの

氏名	所属	推薦団体
山本 勉	美祢市観光協会前会長	美祢市観光協会
中谷 泰	防府観光コンベンション協会会長	防府観光コンベンション協会
中司 達美	防府観光コンベンション協会副会長	防府観光コンベンション協会

観光客接遇に尽力し、その功績顕著なもの

氏名	所属	推薦団体
脇 彌生	宇部市ふるさとコンパニオンの会会長	宇部市

## 4 各種催事に対する協力・後援

催事名	開催日
第24回(令和4年度)「萩・大茶会」	2022年 5月 3日
秋吉台カルストTRAILRUN EXTREME 2022	6月19日
第8回国際チャレンジ杯IN山口(中止)	6月25日～6月26日
第25回“あとう自然美”写真コンテスト	9月1日 ～2023年 1月31日
社会福祉事業協賛 ワールド・ドリームサーカス周南公演	9月16日～12月 5日
WILD BUNCH FEST. 2022	9月17日
吉田宿「楽市」	10月 2日
第59回サザンセット大畠タイ釣り大会	10月14日
第6回“わくわく”竹あかりin江汐	10月29日
第19回海峡のまち下関歴史ウオーク	11月20日
社会福祉事業協賛 ワールド・ドリームサーカス下関公演	12月16日～3月6日
つなぐ、キズナDAY～大内から現在、未来へ～	12月25日
第20回やない白壁花香遊	2023年 3月19日

## 5 団体協調事業

観光関連団体の各種会議に出席し、情報交換・連携強化等を図った。

## 6 機関会議等の開催状況

実施日	会議名
2022年 4月27日	会計監査
5月13日	第1回理事会
5月24日	通常総会
8月 5日	第1回正副会長会議
2023年 2月17日	第2回正副会長会議
3月28日	第2回理事会

## 7 会員の異動

2022年度における会員の異動は、次のとおり。

### (1) 入会会員（1団体）

NTAトラベル

### (2) 退会会員（1団体）

湯本温泉ホテル枕水

## Ⅱ 地域の魅力を高める ～着地整備の促進～

「やまぐちらしさ」を磨き上げ、魅力ある観光資源、コンテンツ、サービスを生み出し、山口県の「価値」を高める取組を進める。

### 1 戦略的観光消費額向上事業

ビッグデータ等を活用した分析結果を踏まえ、マーケット志向に基づき、効果的なプロモーションと強力な着地整備を戦略的かつ一体的に展開することで、観光消費額の向上やコロナ後を見据えた観光産業の稼ぐ力の強化を図った。

#### (1) デジタル観光プロモーションの展開

##### ① Webサイトの情報充実化

- ・山口県の魅力を効果的に発信するブログページ「山口ふおとりっふ」の開設及び地元ライターによるブログ記事の作成、掲載  
(ライター 7名、作成ブログ記事 48件)
- ・ターゲットのニーズ(歴史、グルメ、温泉、宿泊)に応じた特集ページの作成、掲載(作成特集記事 8件)
- ・テーマ(歴史、グルメ、体験、自然、アート・文化、日帰り)に応じた周遊モデルコースの作成、掲載(作成コース 10件)
- ・アクセス状況の分析、県内市町への分析結果の提供(四半期ごと)
- ・Google Analyticsに関するオンラインセミナーの実施  
日 時：2022年6月20日  
参加者：33名(県内市町、観光協会等関係者対象)  
内 容：次世代型アナリティクスの見方、GA4の活用方法
- ・SEO対策の実施

##### ② SNSを活用した情報発信

- ・Instagram 投稿数：84件 フォロワー数：13,591(3月末)
- ・Twitter 投稿数：61件 フォロワー数：16,279(3月末)
- ・Facebook 投稿数：53件 フォロワー数：8,092(3月末)

##### ③ ターゲティング広告の実施

居住地域・年齢・性別等のペルソナ毎にターゲティングを行い、リスティング広告およびSNS広告を実施

- ・実施時期  
リスティング広告：2022年7月～2023年3月  
SNS広告：2022年8月～2023年3月
- ・主な対象地域 東京・神奈川・大阪・兵庫・広島・福岡・山口
- ・ランディングページ グルメ、温泉、宿泊、自然、体験など9件設定

## (2) 観光消費喚起に向けた周遊イベントの実施

- ・ 県民の観光消費額向上を図る周遊イベントを実施
  - ・ 周辺店舗紹介、クーポン提供等による消費喚起
- 実施期間：2022年8月10日～2023年2月12日  
消費施設利用人数：4,501人

## (3) 宿泊客増加に直結する着地整備の実施

- 「宿泊客の増加」を目的に複数の民間事業者が連携して実施する取組を支援
- [対象事業] 宿泊事業者との連携や、夜間・早朝実施の体験コンテンツの開発等を含む取組
- [補助率] 1/2 (上限 20,000 千円/計画)
- [募集期間] 2022年4月25日～5月27日
- [申請件数] 3件 (7事業者)
- [採択件数] 2件 (萩城下町 (2事業者) / 長門市油谷 (3事業者))

## 2 外国人観光客の受入環境の整備

本県を訪れる外国人観光客の満足度を高め、リピーターの確保や更なる誘客拡大を図るため、県内を安心して快適に周遊できる受入環境の充実を図った。

### (1) インバウンドコーディネーターの配置と研修会の開催

#### ① インバウンドコーディネーターの配置

- ・ インバウンド受入施設に係るコロナ感染拡大防止対策や施設の高付加価値化に係る取組の個別相談
- ・ F I T対策に係る体験型コンテンツによる観光資源の発掘と磨き上げ
- ・ 県合同FAMツアー、韓国FAMツアーに係る受入調整 (宿泊、交通、体験型コンテンツ事業者)
- ・ 宿泊施設、体験型コンテンツ事業者等に係るO T Aへの掲載促進
- ・ 観光案内所情報交換会及び研修会への参加
- ・ キャッシュレス決済や消費税免税店、おもてなし環境整備 (多言語対応)、食のインバウンド対応等に係る普及啓発
- ・ 各種施策の普及啓発 (やまぐちコールセンター、やまぐちFree Wi-Fi等)

#### ② 研修会の開催

外国人観光客の受入れについて意識啓発やスキルアップを図るため、研修会を開催した。

##### ○インバウンド向けデジタルマーケティング研修会

- ・ 日 時：2023年2月15日
- ・ 参加者：26名
- ・ 内 容：観光地域におけるデジタルプラットフォームを活用した誘客促進  
インバウンド拡大に向けたデジタルマーケティング



## (2) 多言語コールセンター等の運用

- ・多言語コールセンターによる通訳サービスの提供により、外国人観光客と受入施設等のコミュニケーション問題の解決を図った。
- ・対応言語 20言語 利用件数348件 (2023年3月末現在)
- ・多言語コールセンターによる通訳サービスの提供
- ・多言語WEBサイトによる情報発信

## (3) 無料公衆無線LAN環境の普及促進

- ・「やまぐちFree Wi-Fi」の普及促進
- ・統一ステッカーやWebでのマップ表示による設置場所のPR
- ・アクセスポイント数1,168箇所 (2023年3月末現在)

## (4) 岩国駅観光案内所への多言語対応スタッフの配置

### 3 全県を挙げたおもてなし力の向上

#### (1) 観光コンシェルジュの配置

山口県観光全体について、ワンストップで行き届いた案内を実施する「山口県観光コンシェルジュ」をJR新山口駅に配置した。

#### (2) おもてなし・資質向上に対する支援

- ① JR新幹線駅及び山口宇部空港での観光案内所における観光案内業務の取組を支援した。
- ② 観光事業者向け支援セミナーを開催した。
  - ・第1回 おもてなしを瞬間芸にしないために  
[対象] 宿泊施設実務担当者  
[開催日] 2022年6月27日  
[講師] (株)日本コンサルタントグループ 萩原久美子  
[参加数] 22名
  - ・第2回 すべての人を幸せにする宿へ  
[対象] 中間管理職・経営者・観光関連関係者  
[開催日] 2022年8月30日  
[講師] 綿善旅館 おかみ 小野雅世  
[参加数] 20名
  - ・第3回 持続可能な観光まちづくりへ  
[対象] 経営者・観光関連関係者・自治体関係者  
[開催日] 2022年9月29日  
[講師] (株)宝荘ホテル 代表取締役社長 宮崎光彦  
[参加数] 40名

### 4 スポーツ・文化との連携の推進

県の「スポーツフィールドやまぐち推進協議会」や「萩・山口・防府連携文化観光推進協議会」の取組等に参加し、交流人口及び観光消費の拡大を図った。

### Ⅲ 情報の伝達力を高める ～プロモーションの展開～

データの収集・分析に基づいたプロモーション活動の展開等により、マーケットに確実に訴求する情報発信を進める。

#### 1 ホームページやSNS、情報誌等による情報発信

Webサイト「おいでませ山口へ」や、SNS (Facebook、Instagram、Twitter)、観光素材集「西の国から」等を活用し、戦略的・機動的な情報発信を行った。

- ・Webサイトユーザー数 1,823,766件 (2022年4月～2023年3月)
- ・SNSフォロワー数 37,962件 (2023年3月末現在/3ツール合計)
- ・旅行会社向け素材集 西の国から 2023春夏号 3,000部
- ・旅行会社向け素材集 西の国から 2023秋冬号 3,000部

#### 2 YAMAGUCHI MAGIC! プロモーション推進事業

県観光キャッチフレーズ「YAMAGUCHI MAGIC!」のもと、観光5大要素（絶景、温泉、歴史、体験、グルメ）を活かした事業を展開するとともに、鉄道事業者や航空会社、旅行会社等の民間事業者と連携した誘客推進を図った。

##### (1) 5大要素を活かした観光キャンペーンの展開

###### ① 空から魅る超絶景（熱気球の体験搭乗イベント）

- ・下関（市主催）  
期 間 2022年10月11日（火）  
※10月10日（月・祝）は悪天候のため中止  
場 所 唐戸市場大型バス駐車場  
参加者 145人

###### ② 古地図を片手にまちを歩こう

- ・ガイドウォークやスマホ等で気軽に楽しめる「古地図のまち歩き」
- ・ガイドウォーク追加4コースの選定及びリーフレットを作成  
（藤山、阿東徳佐、長門湯本温泉、日積）
- ・既存リーフレットの増刷および修正

###### ③ オフ泉県やまぐち

- ・本県の温泉の魅力を発信する「オフ泉県やまぐち」の取組による誘客促進
- ・大分県と連携し配信メディアを活用した情報発信

##### (2) 民間企業との連携によるプロモーションの展開

###### ① 鉄道事業者と連携した誘客促進及び情報発信等

- ・観光周遊クルージングバスの運行に伴いInstagram等を活用したPRを実施
- ・観光列車「〇〇のはなし」の観光PRポスター作成および配布
- ・「TWILIGHT EXPRESS 瑞風」の歓迎横断幕（岩国市）更新
- ・新山口駅新幹線下りホームエスカレータに、ステッカー広告を掲出

## ② 航空会社とタイアップした情報発信等

### 【ANAとのタイアップ】

ダイナミックキャンペーンクーポンの配布やプロモーションの実施による誘客キャンペーンの実施

### 【JALとのタイアップ】

ダイナミックパッケージによる割引の実施や動画配信等

### 【SFJとのタイアップ】

ダイナミックパッケージの割引実施やWEBプロモーションの実施等

## ③ 旅行会社とタイアップした旅行商品の造成等

JTB、日本旅行、KNTとタイアップした旅行商品の造成等（10月～2月）

- ・ J T B 70, 573 人泊 (対前年度比 92%)
- ・ 日本旅行 15, 852 人泊 (対前年度比 148%)
- ・ 近畿日本ツーリスト 6, 790 人泊 (対前年度比 103%)

## ④ 道路事業者等と連携した周遊促進の取組

新型コロナウイルス感染症の影響により事業実施なし

## 3 観光プロモーション力強化事業

県の認知度、魅力度等の向上を図るため、従来型の確立されたPR手法も有効に活用し、観光客の増加や周遊の促進につながるプロモーションを実施した。

### (1) 情報発信会の開催

旅行商品造成やメディアの掲出に繋げるため、大阪において、旅行会社・交通運輸事業者、メディア等を対象とした情報発信会や商談会を開催

### (2) 観光案内機能の充実

観光ガイドマップ（日本語・外国語版）の作成や観光案内版の整備等

## 4 海外誘客デジタルプロモーション事業

### (1) デジタルプロモーションの展開

#### ① マーケティングに基づくターゲット等の明確化

- ・ 山口県を訪問する外国人観光客が多く利用している福岡空港からの人流等を把握
- ・ 重点5市場(韓国、台湾、香港、中国、ASEAN)を対象にWebアンケートを実施

#### ② ターゲティング広告等の配信

インターネット上で山口県の観光情報をターゲットに直接届けるとともに、アクセス状況の評価から、より明確なターゲットを把握

[配信期間] 2022年12月21日(月)～12月31日(木)

[観光情報Webページへの誘導件数] 96, 558件

## (2) デジタルコンテンツの整備

マーケティングに基づき、ターゲットのニーズに対応したWebページや情報発信の効果をより高めるための動画等を作成した。

- ・ Web ページ：1 ページ（外国人ライターによる県内旅行記）
- ・ 観光PR動画：2本（家族旅行、友人旅行をテーマとしたイメージ動画）
- ・ 3DVR映像：観光地6箇所
- ・ バーチャルサイクリングコース：1コース（秋吉台カルストロード）

## 5 やまぐちインバウンドパワーアップ事業

感染収束後に回復が見込まれる訪日外国人旅行者を確実に本県に取り込むため、5つの重点市場と欧米等市場に向けた戦略的なプロモーションを実施した。

### (1) 観光プロモーターを核とした誘客促進

#### ① 5つの重点市場への観光プロモーターの配置

本県への旅行商品造成を促進するため、韓国、台湾、香港、中国、ASEAN（タイ）に観光プロモーターを配置し、現地旅行会社への継続的なセールス活動を実施した。

#### ② 現地旅行会社やメディア等と連携したプロモーション

本県へのインバウンド需要のV字回復を図るため、現地の旅行会社を招請した視察ツアー及び商談会を行った。

▽韓国、台湾、タイの旅行会社を招請した合同視察ツアー及び商談会

- ・ 日 時：2022年11月26日～12月1日
- ・ 招請した旅行会社：25社（韓国12社、台湾9社、タイ4社）

▽釜関フェリーのキーエージェントを招請した視察ツアー

- ・ 日 時：2023年2月9日～2月10日
- ・ 招請した旅行会社：15社

▽シンガポールの旅行会社を招請した視察ツアー

- ・ 日 時：2023年2月28日～3月3日
- ・ 招請した旅行会社：1社（本県に送客実績があり、富裕層を顧客に持つ旅行会社）

#### ③ 国際観光展やSNSでの情報発信

### (2) 広域連携によるプロモーション

▽中国地方の広域的な観光振興に向けた中国5県での連携

▽広域周遊ルート造成を目的とした近隣県や交通事業者との連携

### (3) 欧米等市場の開拓

#### ① 県内観光案内所間の連携強化

▽観光案内所の担当者を対象とした対面による研修会を実施

- ・日 時：2023年2月20日
- ・参加者：13名

▽県内観光案内所の訪問

- ・日 時：2023年2月21日～2月22日
- ・訪問先：県内観光案内所（6ヶ所）

#### ② 広島県の観光案内所との連携

▽宮島口駅構内にてデジタルサイネージを実施

- ・期 間：2022年11月28日～2023年2月26日

#### ③ 航空会社と連携した周遊モデルルート造成

▽航空会社が持つネットワークを活用した旅行商品の造成・販売促進

▽オンラインセールスの実施や商談会に参加

## 6 山口県MICE誘致推進事業

市町や観光団体と連携し、経済波及効果の高いMICEを戦略的に誘致し、宿泊客の拡大を図った。

### (1) 国際MICEエキスポ（IME2023）への出展

- ・期 日 2023年2月16日
- ・会 場 東京国際フォーラム（東京都千代田区）
- ・県内参加団体 2市観光コンベンション協会、山口県MICE誘致推進協議会

### (2) MICE開催に係る経費の助成

- ・助成件数 3件（第58回全国不動産会議山口県大会、令和4年度全日本音楽教育研究会全国大会山口大会、第61回電話対応コンクール全国大会・第25回企業電話対応コンテスト成績発表会）
- ・補助額 900千円

## 7 支部事業

東京支部、大阪支部における観光情報の収集・提供や、観光展の開催、参加などによる観光PRを実施した。